

## 平成15年度 事業報告

(財)一宮地場産業ファッションデザインセンター

### 理事会

- 平成15年 4月 7日 ・役員の選任について  
(書面議決)
- 平成15年 5月22日 ・役員の選任について  
・平成14年度事業報告及び収支決算について  
・平成15年度特別会計(地域産業育成支援事業)補正予算について  
・FDCの組織改革について  
・FDCの運営からの離脱について
- 平成15年 8月11日 ・役員の選任について  
(書面議決)
- 平成16年 2月20日 ・役員の選任について  
・FDCの運営からの一時離脱問題について  
・平成15年度補正予算について  
・平成16年度事業計画及び収支予算について  
・その他

### 運営会議

- 平成15年 4月 2日 ・情報部会  
・展示プロモーション部会
- 平成15年10月10日 ・事業推進委員会
- 平成16年 2月 5日 ・事業企画委員会  
・事業評価委員会
- 平成16年 2月13日 ・事業運営委員会

### PRODUCT

#### 「売れる」ものづくり

##### 1. 新商品開発事業

##### (1) 新テキスタイルの試作・開発

愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センターの協力により、複合技術、加工技術を工夫した製品の開発を行った。

- ・製造履歴を残さない織物 1点
- ・ポリ乳酸繊維複合織物 1点

- ・シャトル織機の利用技術織物 1点
- ・古着風の仕上加工織物 1点
- ・からみ織物 1点

## (2) FDC オリジナルの試作・開発 (繊維産業基盤強化事業)

平成15年5月に産地の技の伝承を目的に「FDC 匠ネットワーク」を発足させ、ヨーロッパの最新トレンド情報や海外マーケット情報等に基づき、尾州産地ならではの意匠、技術を駆使したオリジナルテキスタイル51点を開発し、そのテキスタイルを使用したアパレル8シルエットを製作した。開発商品は平成15年11月5日から7日まで開催された繊維総合見本市(JC)プレビューと12月3日から5日までのJCに展示した。

- ・実施テーマ メードイン尾州を提案する「FDCオリジナルテキスタイル」の開発
- ・開発点数 51点

## (3) テキスタイルプランナー育成事業

テキスタイルプランナーの交流・研鑽の場としての「FDC テキスタイルプランナー協議会」の組織・運営を行った。

グループ研究活動の実施

(ア)「尾州のSSをつくる」をテーマにセルロース加工系とポリ乳酸系を使った製品の試作を行った。

(イ)「SPORTY AND GORGEOUS」をコンセプトにメンズアパレル関係者との共同開発を行った。

試作品

シワにならない最高級羊毛スーツ地

理想布

表面感のあるジャケット地 他8点の試作を行った。

なお、両グループの研究成果については、平成16年4月26日～28日に開催した尾州テキスタイル・エキシビジョン会場において発表した。

## 2. 次世代型繊維産業構築のためのものづくり支援

尾張繊維技術センターと共同で、産学官の連携、新分野進出(脱衣料)を目指したものづくり活動についてを積極的に支援を行った。

## PERSON

### マーケットター養成

#### 1. 創造的テキスタイルマーケットター養成講座の開催

IFIビジネススクールと提携し、テキスタイル産業に従事する若手経営者、将来

の経営・営業幹部候補を対象に平成15年6月28日から平成16年2月28日の期間で10回のカリキュラムを通じ、「わかる」ではなく「出来る」能力の醸造を図り、テキスタイルのマーケティングを計画しマネジメントをする専門家の養成を行った。最終日の平成16年2月28日に、受講生の所属企業オーナー等を招きグループごとにビジネスプランの発表を行った。

## 2. 各種セミナーの開催

### (1) ファッションセミナー

と き 平成15年4月10日(木)  
テーマ 「市場が求めるアパレルとその素材」  
講 師 (株)三陽商会 事業本部マーケティング室  
部長コーディネーター 北川 美智子 氏

テーマ 2004SSテキスタイルトレンド  
講 師 インターアイ 代表 富塚 晶子 氏  
受講者 76名

### (2) マーケットセミナー

と き 平成15年5月8日(木)  
テーマ 「春夏婦人服市場の動向と今後」  
講 師 (株)伊勢丹 松戸店婦人営業グループ部長 福島 哲夫 氏

テーマ 「今春夏婦人服マーケットにおける状況」  
講 師 東京織物卸商業組合 FIC事業部 合田 秀子 氏  
受講者 37名

と き 平成15年11月19日(水)  
テーマ 「秋冬婦人服市場の動向と今後」  
講 師 (株)伊勢丹 松戸店婦人営業グループ部長 福島 哲夫 氏

テーマ 2004-2005年秋冬ポピュラー・ファブリック  
講 師 インターアイ 代表 富塚 晶子 氏  
受講者 58名

### (3) FDC特別セミナー

と き 平成15年10月16日(木)  
テーマ 04/05秋冬ヨーロッパ素材展緊急報告  
講 師 テキスタイル・ディレクター 半田 浩也 氏  
受講者 47名

と き 平成16年3月17日(水)  
テーマ 2005 春夏ヨーロッパ素材展緊急報告  
講師 テキスタイル・ディレクター 半田 浩也 氏  
受講者 55名

(4) 技術セミナー

テキスタイル技術講習会

と き 平成15年6月19日(木)  
テーマ 「真夏の日射時でも快適な織物の製造技術」

テーマ 「環境に優しい紙系素材について」  
講師 (有)青山繊維加工 代表取締役 青山 嘉裕 氏

テーマ 「環境型社会と繊維製品」  
講師 岩田テクノス事務所 所長 岩田 浩 氏  
受講者 48名

テキスタイル・染色加工技術講習会

と き 平成15年8月19日(火)  
テーマ 「ポリ乳酸繊維複合織物の製造及び染色加工技術」

テーマ 「アパレルからテキスタイル業界への要望」  
講師 (株)ダーバン 企画生産本部技術グループ統括部長 相馬 成男 氏

テーマ 「生産ラインに組み込んだ色管理システムの動向」  
講師 倉敷紡績(株) エレクトロニクス事業部商品開発グループ  
係長 細谷 昌弘 氏  
受講者 79名

染色加工技術講習会

と き 平成15年9月26日(金)  
テーマ 「健康・快適繊維の開発」  
講師 富士紡績(株) 商品開発研究所 主任研究員 糸山 光紀 氏

テーマ 「人にやさしいスキンケア加工について」  
講師 シキボウ(株) 商品開発部 辻本 裕 氏  
受講者 32名

アパレル技術講習会

と き 平成15年11月26日(水)

テーマ 「中国トピックスとビジネス展望」  
講師 丸紅(株) 特別顧問 西田 健一 氏

テーマ 「ウールイージーケア製品の最新動向」  
講師 ザ・ウールマーク・カンパニー アジア開発センター  
顧問 堀 満夫 氏  
受講者 87名

#### 染色加工技術講習会

とき 平成15年12月3日(水)  
テーマ 「新しい天然素材の環境対応型仕上加工技術」

テーマ 「こうじ菌を用いた新規繊維加工酵素の高生産・繊維加工技術」

テーマ 「繊維加工用酵素の現状及び開発動向について」  
講師 ホザイムズジャパン(株) ビジネスオペレーション部 主任 大門 浩作 氏  
受講者 39名

#### インテリア技術講習会

とき 平成15年12月9日(火)  
テーマ 「新しいインテリアテキスタイル素材開発の現状」  
- 感性・快適・健康  
講師 日本化学繊維協会 大阪事務所長 山崎 義一 氏  
受講者 16名

#### テキスタイル技術講習会

とき 平成15年12月19日(金)  
テーマ 「新しい差別化素材について」  
講師 倉敷紡績(株) 綿合織事業部繊維素材部原料・原系課  
課長 北畠 篤 氏

テーマ 「新しい快適素材について」  
講師 東洋紡(株) 経営企画室・マーケティンググループ マネージャー 田端 利行 氏  
受講者 42名

#### (5) セミナー産地活性化のための青年の集い

テーマ 「提案型企業への脱皮をめざして」  
コーディネーター ネットワーキング・マーケティングアドバイザー - 小森 利勝 氏

## (6) 新規採用者セミナー

と き 平成15年5月28日(水)・29日(木)

テーマ 「素材と糸」、「織物の知識」、「ニットの知識」、「染色の知識」、  
「仕上と加工」、「縫製の知識」

受講者 51名

## PROMOTION

### ビジネスチャンスの創出

#### 1. 東京展の開催

ファッション・ビジネスの中核機能をしめる東京市場において、自らがつくったものを自らの手で東京に売りに行くことを目的とし、ユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チーム、FDC匠ネットワークがファッション・ビジネスの基本に立ち戻り本格的なモノづくりに取り組み、ジャパングリエーション2004の会場内において展示会を開催し、販路開拓を行った。

##### JCプレビュー展

会 期 平成15年11月6日(木)・7日(金)

会 場 T E P I A (東京都港区)

内 容 FDC匠ネットワーク開発素材51点の展示

成 果 41社から250点のリクエスト

##### ジャパングリエーション2004

会 期 平成15年12月3日(水)～5日(金)

会 場 東京ビックサイト(東京都江東区)

内 容 ユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チームのうち15社の開発素材170点、FDC匠ネットワーク開発素材51点及び開発素材を使用したアパレル8シルエットの展示

成 果 1,096点のリクエスト

#### 2. FDC テキスタイルコレクションの開催

##### 2004春夏FDCテキスタイルコレクション

会 期 平成15年4月9日(水)から11日(金)

テーマ CROSS MIX - 共創

内 容 展示生地(収集生地) 700点(内海外200点)

アパレル 30点

コンセプトコーナー(トレンド、イメージパネル)

生地展示コーナー(カラー、テーマ毎に展示、4テーマ)

アパレルコーナー

リマーカブルコーナー(8分類)

FDCオリジナル素材提案コーナー

プランナー協議会コーナー  
カラーサンプルコーナー

カットサービス

服飾関係学生説明会

繊維企画支援機器展示

入場者 1,986名

### 3. ユーロ・テキスタイル・セレクション展の開催

ネリー・ロディ社との提携によりヨーロッパ市場を中心に収集した2004/2005秋冬向けトレンド・インポート・ファブリック、アパレルを尾州テキスタイルエキシビション会場において展示し、トレンドポイントを確認した。

会期 平成15年11月18日(火)から20日(木)

内容 テキスタイル100点、アパレル8シルエットの展示

### 4. 尾州トータルイメージアップ活動の展開

#### (1) 月刊情報誌「テキスタイル&ファッション」の発行

尾州からの最新のファッション情報や先端技術情報の発信をめざし、内容・サイズ(B5 A4)等を一新し一層の充実を図り、見本帖とともに発行した。

発行回数 12回(月刊)

発行部数 500部(各月)

#### (2) FDC戦略会議の開催

尾州という品質と信頼を約束するブランドを作り上げ、産地の価値を高めていくことを目標に尾州ブランド研究会を8月に立ち上げ、尾州ブランド構築に向けたコンセプト、仕組み、アクションプラン等についての調査・研究を行い、尾州ブランド提案書を作成した。

コーディネーター 名古屋工業大学 加藤 雄一郎 氏

メンバー 企業代表(15名)

関連業界代表(8名)他

#### (3) 広報活動事業

センターの利用促進を図るために、HP, 情報誌等によりPRを行った。

尾張西部地域の地場産業のPRを図るため、全国地場産フェアへの出展斡旋、ならびに地場産業支援機関ネットワーク等を通じて地域のPRを行った。

全国地場産フェア出展団体

愛知刷毛刷子商工業協同組合(甚目寺町)

佐織町(パンフレットによる参加)

開館20周年にあわせFDCの事業内容等を紹介するPR誌を作成し、来館者のPRを行った。

## 5. 情報提供事業の再構築

### (1) FDC ファッショントレンド情報創出事業

インポート情報収集提供（ファブリック、アパレル）

04 / 05 秋冬テキスタイルトレンドについて世界のファッション傾向、カラー傾向、テキスタイルデザイン傾向について分析した。

トレンドテキスタイル及びアパレルの収集

2004 春夏トレンドテキスタイル 700点（内、海外200点）

アパレル 30点

04 / 05 秋冬トレンドテキスタイル 100点（海外）

アパレル 16シルエット（内、海外8シルエット）

05 春夏トレンドテキスタイル 102点（海外）

アパレル 16シルエット（内、海外8シルエット）

FDC トレンド情報の普及

収集したテキスタイルやアパレル、制作した資料などは図書・情報加工室に展示し、関係企業の利用に供した。

### (2) 内外ファッション情報収集・提供事業

図書・雑誌等の収集

内外のファッション雑誌、テキスタイル見本帖、図書等の最新資料を収集し、図書・情報加工室、1階ロビーに展示・公開し利用者の便に供した。

ファッション映像情報の提供

世界の最新コレクションや「ブルミエール・ヴィジョン」等、世界の素材展のレポート、売れ筋マーケット情報などの映像データを館内（1階ロビー）で放映した。

### (3) ファッション・テクノ工房事業

各種情報の提供

インターネット・ホームページにより事業内容、イベント情報等の発信を行った。

「ものづくり」のための支援

柄シミュレーションシステムを活用し織物の企画・試作の支援を行った。

### (4) FDC トレンドファブリック収蔵展

91・92 春夏トレンド生地・アパレルの展示とカット

会期 平成15年6月24日（火）から26日（木）

入場者 65社 106名（内、35名カット）

91 / 92・92 / 93 秋冬トレンド生地・アパレルの展示とカット

会期 平成15年12月16日（火）から18日（木）

会場 津島市民文化会館

入場者 34社 63名（内、20名カット）

## APPEAL

### 地域の魅力発掘

#### 1. 地場産業活性化、地場産品発掘事業

尾張西部地域 24 市町村への地場産業、地域資源のヒアリング調査及び商工会・企業へのアンケート調査を実施し、結果報告会及び地域産業支援事例セミナーを開催し、FDCの振興エリアである尾張西部地域 24 市町村の地場産業、地域資源の発掘を行い、地域の活性化の道筋を拓いた。

地場産業活性化、地場産品発掘事業報告会

と き 平成16年1月14日(水)

講 師 日本福祉大学 中村 智彦 氏

地域産業活性化事例セミナー

と き 平成16年1月22日(木)

講 師 (財)京都産業21 西森 栄治 氏

#### 2. 尾張西部地域 24 市町村コーナーの拡充

1 階常設展示場南側に 24 市町村コーナーを整備し、各市町村の地場製品の展示を行い、地域情報の発信を図った。

#### 3. 地場製品の即売事業

1 階常設展示場南側に新設した 24 市町村コーナーの中に展示即売コーナーを設け地域地場製品の即売を行った。

## AMUSE

### 地域住民とのふれあい

#### 1. 地域交流事業

##### (1) 手描き染教室

2 回 12日間 午前(初心者) 午後(経験者)

前期(水曜日)

と き 平成15年6月18日、25日、7月2日、9日、16日、23日

内 容 初心者 色見本作成、テーブルセンターの染色、藍染

経験者 ハンカチによる色見本作成、絹ストールのデルクス染料による  
侵染、綿ハンカチの藍抜染

参加者 28名

講 師 堀江染織研究所 富田 悦子 氏 西岡 十三子 氏

後期(水曜日)

と き 平成15年12月3日、10日、17日、平成16年1月7日、14日、

21日  
内 容 初心者 色見本作成、テーブルセンターの染色、藍染  
経験者 ハンカチによる色見本作成、絹ストールのデルクス染料による  
侵染、綿ハンカチのマーブル染  
参加者 27名  
講 師 堀江染織研究所 富田 悦子 氏 西岡 十三子 氏

## (2) 手織教室

2回 12日間

前期(木曜日)

と き 平成15年6月19日、26日、7月3日、10日、17日、24日

会 場 稲沢市産業会館

内 容 初心者 マフラー

経験者 マフラーまたはテーブルセンター

参加者 27名

講 師 手織知多木綿 駒澤 えつこ 氏 松田 小百合 氏

後期(木曜日)

と き 平成15年12月4日、11日、18日、25日、平成16年1月8日、  
15日

会 場 岩倉市図書館

内 容 初心者 マフラー

経験者 テーブルセンター

参加者 24名

講 師 手織知多木綿 駒澤 えつこ 氏 松田 小百合 氏

## (3) およこふれあい教室

と き 平成15年8月22日(金)

内 容 布で野菜のマスコットを製作

テキスタイル・ファッションの講習会

参加者 11組(22名)

講 師 一宮布絵本の会

日比 つき子 氏

## 20周年記念事業

FDC開館20周年記念講事業

開館20周年を迎え平成16年1月31日から2月6日を「FDC20周年記念ウィーク」として記念事業を開催した。

FDC開館20周年記念講演会

と き 平成16年1月31日(土)

テーマ 「ファッション・ビジネスの新世紀」

講師 (株)伊勢丹 代表取締役 社長執行役員 武藤 信一 氏

受講者 303名

FDC開館20周年協賛セミナー

とき 平成16年2月4日(水)

テーマ 「川中繊維企業の自立化への道」

講師 (株)大阪繊維リソースセンター 顧問 松田 正夫 氏

受講者 108名

ジャパン・ヤーン・フェア

会期 平成16年2月4日(水)から6日(金)

テーマ 感性のコラボレーション

出展企業 41社(特別出展5社)

来場者 4,065名

FDC開館20周年記念誌「20周年の足跡」

発行日 平成16年2月1日

発行部数 3,000部

## 受託事業

一宮市受託事業

### 1. 産地製品の常設展示

メンズ及びレディース服地、インテリア織物、意匠撚糸、ニット製品などの産地製品や産地の服地を使用したアパレルを常設展示し、産地PRと販売促進を図った。

展示替 平成15年8月7日(木)

秋冬物生地(紳士・婦人)	108点
ファンシーヤーン	42点
インテリア	19点
デザイナー 小川彰子	2シルエット
デザイナー タンブンフォン	2シルエット
アパレル	12シルエット

平成16年1月29日(木)

秋冬物生地(紳士・婦人)	
ファンシーヤーン	106点
インテリア	46点
デザイナー 小川彰子	2シルエット
デザイナー タンブンフォン	2シルエット
アパレル	12シルエット

### 2. 地場製品の販売促進事業

アパレルデザイナーと提携し産地ファブリックのアパレル化について研究し、その成果をファッションショーで発表し、地場製品の販売促進を図った。

と き 平成15年4月9日(水)

小川 彰子

製作アパレル数 26セット

タン・ブン・フォン

製作アパレル数 27セット

### 3. 展示会における産地製品のPR

#### 全国地場産フェアへの出展

平成15年10月10日(金)から12日(日)3日間サンシャインシティ・コンベンションセンターTOKYO、10月31日(金)から11月2日(日)広島県立広島産業会館で開催された「第4回全国地場産フェア」に、ポリ乳酸糸によるオリジナル開発素材を使用した製品を出展した。

#### ジャパングリエーション2004

平成15年11月6日(木)・7日(金)の2日間、TEPIA(東京都港区)で開催されたJCプレビューにFDC匠ネットワークの開発素材、平成15年12月3日(水)から5日(金)の3日間、東京ビックサイトで開催されたジャパングリエーション2004にFDC匠ネットワーク及びユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チームの開発素材を出展した。

### 4. 地場産業の販路開拓事業

#### ジャパン・ヤーン・フェアの開催

日本で初めての糸の展示会を尾州で開催するもので、川上事業者の情報発信の場とし川上事業者の振興を図ると同時に、川中事業者との意思疎通を図りモノづくりのプラットフォームを作ることにより、川中業界の振興と産地の新たな活路の開拓を図った。

会 期 平成16年2月4日(水)から6日(金)

出展者 紡績メーカー及び糸の取扱業者41社

特別出展者 5社

来場者 4,065名